時は過ぎ

大地に根を張る若芽らはっょ

繁滋なる

思いを秘して寮

意気試され育まれ 門をくぐりし若人は

熱き契りの友を得ん

遙かなる迪に根を張らん 楡の若葉曜くごとく

> なびやささ ラ 思い託され懊悩しつつ 祭の燈火燿くごとく 切磋琢磨し歩む毎ぱっ きょん こと 支える大樹とならん

遙かなる迪を継ぎ行かん

此処で学びしひとごとが何時の日か

かけがえのない 寶とならん

雪野に朝日耀くごとく別るる友に思いを託し別るる友に思いを託し

遙かなる迪に出で行かん

加藤信泰君 福岡萌君 作曲 作歌